

# 伊達市の今後のまちづくりのための 市民アンケート調査ご協力をお願い



市民の皆さまには、日頃より市政へのご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて、このたび伊達市では、今後のまちづくりを進めるための指針となる伊達市第3次総合計画（令和5年度～令和14年度の10年間の計画）を策定することになりました。

本調査は、この計画の策定にあたり、市民の皆さまのご意見をお聞かせいただき、これからのまちづくりを考える貴重な資料とするために実施するもので、16歳以上の市民の中から、3,000名を無作為に抽出したところ、あなたにお答え願うことになりました。

このアンケートは、統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはなく、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、今後のまちづくりを、皆さまとともに考えていきたいと思っておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年9月

伊達市長 須田 博行

## ご記入にあたってのお願い

- 宛名のご本人がお答えください。
- お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（2つまで○印）などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いいたします。  
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
- ご記入いただいた調査票は、**9月29日（水）まで**に同封の返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。
- この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

伊達市役所 未来政策部 総合政策課 経営戦略室

TEL：024-575-1142

FAX：024-575-2570

E-mail：manage@city.fukushima-date.lg.jp



はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性 2. 女性
(2) あなたの年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳以上
(3) あなたのお仕事	1. 会社員 2. 公務員・教職員 3. パート・アルバイト 4. 自営業 5. 農林業 6. 学生 7. 専業主婦・主夫 8. 無職 9. その他
(4) あなたのお住まいの地域	1. 伊達地域 2. 梁川地域 3. 保原地域 4. 霊山地域 5. 月舘地域



まちへの愛着度と定住意向などについておたずねします。

問2 あなたは、伊達市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。(1つに○印)

<p>1. 愛着を感じている 2. どちらかといえば愛着を感じている 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば愛着を感じていない 5. 愛着を感じていない</p>	
---	---

問3 あなたは、これからも伊達市に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

<p>1. 住み続けたい 2. どちらかといえば住み続けたい 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みたくない 5. 住みたくない</p>	
---	---

問4 あなたは、伊達市に備わっている魅力は何だと思いますか。(3つまで○印)

1. 豊かな自然	11. 歴史文化や伝統芸能
2. 道路・交通の利便性	12. 活力ある産業や特産品
3. 上・下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設	13. 魅力ある観光資源
4. 住みやすい住宅地	14. 買物の利便性
5. 整備された情報通信網	15. 豊富な働く場
6. 消防・防災・防犯体制	16. 人情味や地域の連帯感
7. 福祉サービス	17. おいしい食べ物
8. 保健・医療環境	18. 若者の遊ぶ場所
9. 子育て・教育環境	19. 特に魅力を感じない
10. 文化・スポーツ環境	20. その他 (具体的に： )

問5 あなたは、伊達市に不足していることは何だと思いますか。(3つまで○印)

1. 豊かな自然	11. 歴史文化や伝統芸能
2. 道路・交通の利便性	12. 活力ある産業や特産品
3. 上・下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設	13. 魅力ある観光資源
4. 住みやすい住宅地	14. 買物の利便性
5. 整備された情報通信網	15. 豊富な働く場
6. 消防・防災・防犯体制	16. 人情味や地域の連帯感
7. 福祉サービス	17. おいしい食べ物
8. 保健・医療環境	18. 若者の遊ぶ場所
9. 子育て・教育環境	19. 特に不足しているところはない
10. 文化・スポーツ環境	20. その他 (具体的に： )

問6 あなたは、市全体や各地域の特徴と課題が伊達市のまちづくりに反映されていると思いますか。(1つに○印)

1. そう思う	
2. どちらかといえばそう思う	
3. どちらかといえばそう思わない	
4. そう思わない	
5. わからない	

まちの現状と今後の取り組みについておたずねします。

問7 伊達市では、これまで伊達市第2次総合計画（平成27年度～令和4年度）に基づき、各分野にわたる様々な取り組みを進めてきました。以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

(1) あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

(2) あなたは、以下の項目について、今後どの程度重視していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

項目	(1)満足度						(2)重要度				
	満足している	やや満足している	どちらでもない	やや不満	不満		重視している	やや重視している	どちらでもない	あまり重視している	重視していない
<b>1. 市民協働・生活安全・行財政分野</b> 											
①市民協働に関する取り組み（市民との協働の仕組みづくり、市民活動の支援等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
②男女共同参画に関する取り組み（意識啓発・情報提供の推進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
③コミュニティ活動に関する取り組み（活動の支援、施設の充実・活用等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
④国内外との交流活動に関する取り組み（国際・国内姉妹都市等との交流促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑤消防・救急体制（消防団の充実、常備消防・救急体制の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑥防災体制（情報伝達体制の充実、自主防災組織の育成、施設の耐震化等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑦交通安全体制（交通安全施設の整備、意識啓発の推進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑧防犯体制（意識啓発の推進、犯罪抑止活動の推進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑨消費者対策（トラブル防止に向けた意識啓発や情報提供、相談の推進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑩行財政改革に関する取り組み（組織や事務事業の見直し、財政の健全化等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑪広報・広聴活動に関する取り組み（市政だよりやホームページ等の内容充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

項目	評価	(1)満足度					(2)重要度				
		満足している	やや満足している	どちらでもない	やや不満である	不満である	重視している	やや重視している	どちらでもない	あまり重視していない	重視していない

## 2. 子育て・教育・文化分野



①子育て支援体制（保育・子育て支援サービスの充実、相談・学習の場の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
②学校教育環境（教育内容の充実、施設の整備充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
③生涯学習環境（学習機会・内容の充実、施設の整備充実、読書活動の促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
④スポーツ環境（スポーツ団体の育成、施設の整備充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑤文化財の保護に関する取り組み（文化財の保存・活用、無形文化財の継承支援等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑥文化芸術環境（文化芸術にふれる機会の提供、活動の支援、施設の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

## 3. 産業分野



①農業振興に関する取り組み（農業生産基盤の整備、担い手の育成等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
②森林整備・保全に関する取り組み（森林施業・適正管理の促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
③工業振興に関する取り組み（企業誘致の推進、既存企業への支援等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
④商業振興に関する取り組み（商店街の活性化支援、経営安定化の支援等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑤観光振興に関する取り組み（観光資源の開発、受け入れ体制の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑥雇用対策（就職支援、職業能力開発の支援等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

項目	(1)満足度						(2)重要度				
	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	重視している		やや重視している	あまり重視している	重視していない		

#### 4. 保健・医療・福祉分野



①地域福祉体制（地域全体で支え合う体制づくり、情報発信・相談の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
②障がい者支援体制（福祉サービスの充実、社会参加の促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
③高齢者支援体制（福祉・介護サービスの充実、生きがいづくりの促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
④保健サービス提供体制（健康づくり活動の促進、各種健診・相談・指導の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑤医療体制（広域連携等による救急医療体制・地域医療体制の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

#### 5. 生活環境・生活基盤分野



①環境保全に関する取り組み（意識啓発の推進、自然環境の保全、公害の防止等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
②地球温暖化対策（省エネルギーの促進、再生可能エネルギーの導入等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
③ごみ処理体制（収集・処理体制の充実、ごみの減量化の促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
④道路の整備状況（国・県道の整備促進、市道の整備・維持管理等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑤公共交通の状況（鉄道・路線バスの利便性向上の促進、デマンド交通の充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑥住宅施策の状況（市営住宅の整備充実、住宅耐震化の促進、住宅地の形成促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑦移住・定住促進対策（移住相談・体験事業の推進、空き家バンクの充実等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑧公園・緑地の整備状況（公園・緑地の整備・維持管理、緑化活動の促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑨情報環境（行政及び様々な分野におけるICT（情報通信技術）の活用等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

項目	評価						(2)重要度				
	(1)満足度						重視している	やや重視している	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である						
⑩水道の整備状況（水道施設の整備充実、安全で良質な水の安定供給等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑪下水道の整備状況（下水道施設の整備、合併処理浄化槽の普及促進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑫放射能対策（放射線量測定・検査の継続、情報提供の推進等）	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

問8 あなたは、今後のまちづくりにおいて、伊達市をどのような特色のあるまちにすべきだと思いますか。（2つまで○印）

1. 市民と行政とが協力してまちづくりを行う市民協働のまち
2. 災害に強く、犯罪や事故のない安全・安心のまち
3. 子育て環境や子どもの教育環境が充実した子育て・教育のまち
4. 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち
5. 歴史的遺産を大切にし、まちづくりに生かす歴史のまち
6. 農業を中心として発展する農業のまち
7. 商店街の振興や地場産業の育成、企業誘致による商工業のまち
8. 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち
9. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち
10. 自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち
11. 快適な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち
12. 先端技術を導入し、様々な仕組みを変革していくデジタル化推進のまち
13. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）



## 地域活動についておたずねします。

問9 伊達市では、「伊達市シティプロモーション指針」に基づき、市民の皆様による地域活動（環境整備、防災活動、地域内での子育てなど、お住いの地域に対して愛着を持って自主的に行う活動）に対する意欲の向上に取り組んでいます。地域活動などに関する次の設問にお答えください。

(1) あなたは、地域活動に参加したいと思いますか。(1つに○印)

1. 参加したい
2. どちらかといえば参加したい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば参加したくない
5. 参加したくない



(2) あなたは、市民が行っている地域活動にどの程度感謝していますか。(1つに○印)

1. とても感謝している
2. まあまあ感謝している
3. どちらでもない
- 4.それほど感謝していない
5. 感謝していない

(3) あなたは、伊達市の魅力を友人や知人におすすめしたいと思いますか。(1つに○印)

1. おすすめしたい
2. どちらかといえばおすすめしたい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばおすすめしたくない
5. おすすめしたくない

## 公共施設についておたずねします。

問10 伊達市では、急激な人口減少や少子高齢化に加え、厳しい財政状況の中で、公共施設の老朽化やニーズの変化に対応する必要があり、施設の配置適正化に取り組んでいます。まちづくりの視点から市民協働で公共施設のあり方を考えるため、次の設問にお答えください。

(1) あなたは、どのような移動手段で公共施設を利用していますか。(〇印はいくつでも)

1. 徒歩
2. 車いす
3. 自転車
4. 自動車・バイク
5. 公共交通 (バス・タクシー)
6. その他 (具体的に: \_\_\_\_\_ )



(2) あなたが利用する機会が多い公共施設は、自宅からどの程度の距離にありますか。(1つに〇印)

1. 徒歩5分以内
2. 車で2～3分 (徒歩約10分以内)
3. 車で10分以内 (徒歩約30分以内)
4. 車で10～30分
5. 車で30分以上



(3) 公共施設の維持・管理には多額の費用がかかることから、伊達市を含む多くの自治体が施設の統廃合を進め、コストの低減、施設の効率化に取り組んでいます。このことについて、あなたはどのようにお考えですか。(1つに○印)

1. 効率化に伴い、施設を統廃合するのはやむをえない
2. 現在使用している施設が使用できるうちは残すべきであるが、多額の修繕費用がかかる状況となれば、廃止はやむをえない
3. 現在使用している施設はすべて残し、多額の費用をかけても改修すべき
4. ほかの事業において支出を減らし、施設の維持管理・改修の費用にあてるべき
5. その他(具体的に： )

(4) 公共施設の集約・統廃合を行う場合、どのような施設から対象にすべきとお考えですか。(3つまで○印)

1. 老朽化が進んでいる施設
2. 利用者が少ない、または稼働率の低い施設
3. 維持費用などコストがかかりすぎる施設
4. 社会情勢の変化などにより市民ニーズに合わなくなった施設
5. 同じような施設や代わりに利用できる施設が近隣にある施設
6. 民間施設と同じようなサービスを行っている施設
7. 一部の個人・団体にしか使われていない施設
8. その他(具体的に： )





